

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	交通安全推進費						予算主管課	消防防災安全課	
		事業概要	シェア・ザ・ロードの精神の普及啓発やヘルメット着用の促進を図るとともに、ライフステージごとの安全教育の実施により、自転車の安全利用を始めとした交通安全対策をより一層推進する。						始期	1962	
			終期								
	K P I	自転車の利用中及び歩行中交通事故死者数									
		KPI種別	下がるが良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	18 人	目標値	15 人	目標値	13 人	目標値	13 人
		実績値	24 人	実績値	21 人	実績値	24 人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	85.7 %	達成率	62.5 %	達成率	%	達成率	%
		コ ス ト		最終現計 予算額	1,342 千円	最終現計 予算額	6,295 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	1,118 千円	決算額	5,603 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p>要因 令和5年の交通事故死者43人のうち、自転車利用中死者及び歩行中死者は21人で全体の48.8%であったが、令和6年は交通事故死者52人中24人で46.2%と2.6%減少したものの、目標である15人の達成には至らなかった。 令和6年中の交通事故発生件数、傷者数は減少したものの、歩行中の死者は前年同数、自転車利用中死者は前年比3人増加した。 自転車利用中死者7人のうちヘルメット着用者は1人であることや歩行中死者が減少していないのは、自転車利用者のヘルメット着用や歩行者保護といった交通法令が遵守されていないことが原因と考えられる。</p> <p>総括</p>									
	見直し方向性	改善	令和6年度の目標達成率が低調であったため、令和7年度の執行においては、高齢者のヘルメット着用率向上に取り組むなど、高齢者の自転車利用中死者の減少を図り、更なる成果の向上につなげる。								